



梅雨空の下で「学び」を考える

学校長 久城 博之

梅雨に入り、雨の降る日も多くなっています。梅雨というとシトシトと雨が降り続くイメージがありましたが、温暖化の影響でしょうか。近頃はザッとまとまった雨が降り、その後は晴れるという日も増えています。気温もかなり上がってきましたが、子どもたちは元気に外遊びを楽しんでいます。また、学年の花壇のゴーヤや野菜、1年生の朝顔もスクスクと育っています

さて、7月に入りましたが、本校ではすでにお便りにてお知らせしましたとおり、水泳学習に取り組んでいきます。ただし、まん延防止が神奈川県では11日まで延期されたこともあり、通常の形では行うことはできません。密になることのないよう、クラス単位で行います。回数も限られますので、泳法指導よりも水の心地よさや水中の異空間を体感すること。そして何よりも水難事故を防ぐための安全教育を中心に授業を進めていきますので、どうぞご理解のほど、よろしくお願いいたします。

ところで、今、教室では次々と「GIGA 開き」(iPad を一人1台ずつ配布して、使い方や約束等を確認すること)が行われて、色々な教科にてiPad が活用され「GIGA スクール」が始まっています。一例を紹介します。2年生は、図工の下がきを各自で描き、教師が集約してテレビ画面に映し出し、皆で感想を出し合った後、再び各自で描いていました。3年生は社会科にて教師がロイロを使って資料を配布。各自が資料に気付いたことを書き込みした後、教師が回収して画面に映し出し、それを見ながら意見交換していました。5年生では学級目標づくりの話し合いに個々の意見を共有して集約していました。音楽では「ガレッジバンド」というアプリを使って和音づくりに取り組みました。その他、他学年や家庭科でもとても有効にiPad を使っていました。iPad を使う様子や自分で作った資料を映し出されてプレゼンする姿は、みんな生き生きとして楽しそうでした。文部科学省が掲げる「一人一台端末は令和の学びのスタンダード」というキャッチフレーズに着実に向かっていると感じられました。

21日水曜日からは夏休みとなります。もう夏休みには何をしようかなと考えているお子さんもいるのではないのでしょうか。5日からは個人面談が始まります。学校からは4月からの成長や様子についてお伝えし、ご家庭での様子などをお聞きできたらと思っています。そして、夏休みの過ごし方や取り組みたいことなど、話し合いをさせていただきたいと思います。お忙しいことと存じますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

体調や事故に気をつけて、8月27日には子どもたち全員が一段とたくましく元気な姿で登校してくることを楽しみにしております。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。